

PTA 3委員会合同イベント

施設環境委員会・文化教育委員会・総務広報委員会

令和4年8月31日(水)実施

修猷館高校PTAの活動は、昨年から感染症対策を行いながら活動を再開しています。今回は3委員会合同のイベントを実行しました。当日は心配された雨も降ることなく、無事開催。役員・各委員から保護者27人が、施設見学をしながら交流を深めました。今回は、学食試食、図書室見学、運動会練習見学、資料館見学、を体験しました。保護者の方から頂いたそれぞれの体験記をご紹介します。

学食試食

試食会は、学食にて窓越し運動会の練習風景を見つつ、花壇整備ボランティア活動や他PTA活動等の報告をまじえながら行われました。

保護者の間で人気を集めたピリ辛丼、やはり生徒人気 NO.1メニューだけあって美味しかったです！

現在学食でのコロナ対策は、学食内に3ヶ所のアルコール消毒を設置、テーブルや椅子の消毒に加え椅子の数を減らし顔が向き合うことのないよう席を配置しているそうです。

そのため昼休みには学食に入りきれず外で行列を作る生徒さんも多く、そろそろ対策を緩和したいという食堂の思いが伝えられ、学校の指示を待ちたいとのことでした。



「はたなか」の皆さま



ピリ辛丼



図書室閲覧室及びバックヤード見学

【聴取メモ】

- ・修猷200周年の時に菁莪記念館が建った(35年くらい経過)
- ・3Fと2F 閲覧室で35,000冊ほど
- ・教科センター併せて63,500冊→コンピュータ管理しているもの
- ・それ以外の古書も20,000冊くらい
- ・1年間に1,900冊くらい新登録
- ・去年は6,000冊ちょっと手前くらいの貸出数

他の県立校に比べても類を見ない蔵書数の修猷館高校の図書館は、多岐にわたるジャンルの本が並んでいます。OB 関係書籍を集めた修猷コーナー、課題として出されることがあるという新書コーナー、新しいものから古いものまで大切に保管されています。

高額な専門書であっても、必要と認められれば生徒のリクエストにも応えられるという図書館。生徒たちの興味の幅を増やしてくれる素敵な場所でした。今回は日頃入れない古書が保管されている部屋も見学させていただきました。歴史の香りがする部屋には鎌倉時代を考えるようなタイトルの本があり、手にとってみたところ、大正時代に発行された古い本でした。

デジタルデータが便利な時代ではありますが、独特な質感の紙を使った「本」はやはり素敵だなと思いつつ、図書館を後にしました。学生に戻って1日中過ごしてみたい趣の場所でした。



運動会練習見学(スカイロード)

大運動会の練習風景でキラキラした子ども達を見ながらさまざまな出来事が思い起こされた。特に三年生保護者にとっては、最初で最後の大運動会。それぞれの子どもの成長の証しを垣間見れる待ちに待った機会でもある。

思い起こせば、新型コロナによるパンデミックの中で、恐怖と戦いながら望んだ受験、修猷館の門を叩いて入学しても、思うように学校行事、部活等出来ず困難に立ち向かった世代でもあり、保護者の方も様々な苦労もあったと思う。その中で子ども達は、熱き情熱と決意で新しい未来、運動会を作りあげようとしている。良きものを受け継ぎ、新しいもの作りだしながら、どんな大運動会になるのか、期待が高まる。



伝統の第75回



オリジナル T シャツ



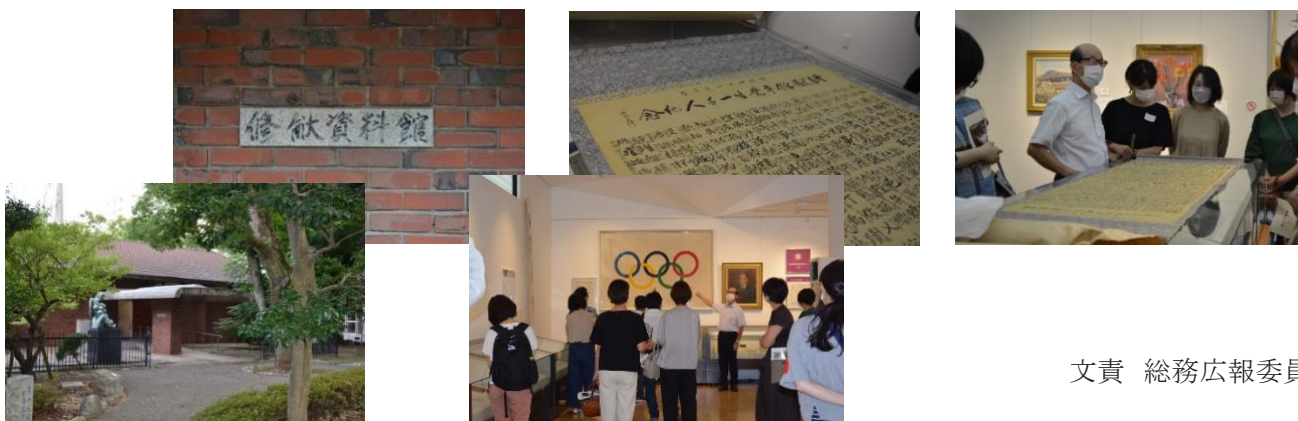
資料館見学

修猷館の中で最も古い建物である資料館を、渡辺先生にご案内頂きました。この資料館は、ただ古いものを残すだけでなく、良いものを受け継いで、新しいものを加えていくという考えで、修猷館の歴史を生徒に伝えるために作られているのだそうです。美術部の創始者の絵画や著名な卒業生の書、また、修猷館に関わりのあった偉人達に関する展示品の数々に、修猷館の長くて深い歴史を感じ、大変興味深く拝見しました。

所蔵品は実際には展示物の20倍あるそうで、近々、展示物の入れ替えが行われるそうです。学校行事の際には開館しているそうなので、再度訪れてみたいと思いました。

「修猷館」は、明治の廃藩置県、昭和の戦後教育改革(GHQ によって、日本の学校は根本的に変えさせられた。校名も然り。)をも、校名を変えずに乗り越えてきた。それはやはり修猷館の教えが評価されてきたこと、守ろうと尽力した先輩方がいたことを表している。と、資料館で教えていただきました。

その他、資料館には、修猷館と直接関係ない路面電車やアインシュタインなど、雑学も多く、またゆつくりと見学してみたいと思いました。



文責 総務広報委員長